



学校だより

学校教育目標

ふるさとの魅力を発見・発信し、次代を生き抜く児童生徒の育成

唐津市立加唐小中学校

第7号

令和2年7月1日発行

文責 校長 宮地 浩幸

スピーチタイム

6月11日(木)朝の時間に、第1回目のスピーチタイムを実施しました。スピーチの時間は、テレビ会議システムを使い他の離島の小学生と行う「合同スピーチ」と本校の中学生・小学生全員で行う「スピーチタイム」と2つ設定しています。今回は中学1年生が「コロナのおかげで気づけたこと」という題で、話をしてくれました。その内容は、「世界中が新型コロナウイルスの感染拡大で何でも自粛を余儀なくされ、何もできなくなった。ギターやテニスの習い事をしていたが、やめなければならぬとあきらめていた。しかしオンラインで指導をしてもらうことで継続できた。今までは『あきらめる』と考えていたことも『どうやったらできるようになるか』というように考えるようになったことや中学生になって部活動を始めたが、休校でそれができなくなり練習することが当たり前ではないことが分かったことなどこれまでの生活を振り返り、新たな視点で物事を見直すことができるようになったこと」です。また、小学校の低学年の児童にもわかりやすいように、PCを用いて発表を工夫しました。その後の感想では、他の児童生徒から同じような体験をした例や発表に関する工夫に対して称賛がありました。



子ども達がみんなの前で発表することはとても勇気があることです。聞き手の人数が多ければ、発表した内容にいろいろな意見が出る可能性があるからです。自分が言ったことが聞いている人たちに受け入れてもらえるだろうかとか、自分が間違ったことを言っていないだろうかなど発表に対するネガティブな思いが生じることは否めません。それでも、自分の意見を言えることは大切なことであり、多くの意見が話の内容を深めます。逆に、議論は人数が少ない方が深まることが分かっています。本校は極少数人数ですがそのことが、このようなスピーチの時間をとるときに思い切ったことを言えるという強みに代えることができます。今回の生徒の発表は私たちに見方を変えればピンチもチャンスに変わるということを教えてくれました。子ども達のまた1つ成長した姿が見られました。

気になるニュース

6/18(木)朝、本校中学生と小川中学校の生徒の間でテレビ会議システムを使い、最近気になるニュースについて意見交換を行いました。小学生は高島小、小川小などと既に同じような取り組みを行っていましたが中学生が行うのは本年度今回が初めてです。

今回の気になるニュースは「女子プロレスラーの木村花さんの死去」に関する事でした。マスコミ報道でご存知の方も多いかと思いますが、SNS 上の誹謗中傷がその原因と考えられています。SNS 上の誹謗中傷に関しては、中学生のいじめの大半の原因にもなっています。実際、私が前に勤めていた学校でもこの問題にとっても苦慮していました。生徒たちも身に迫るものがあるのか、SNS の危険性については、相手が特定できないために大変恐ろしく、人の命に係わる重大な問題であることなどを活発に意見交換してくれました。

ICT 機器の発達私生活に大きく寄与しています。離島にいなながら他の地区の生徒と合同授業ができるのもその恩恵です。また、離島にいても情報はすぐに入手できます。最近 IT 関係の企業は田舎にオフィスを設置するところもあるそうです。いつでもどこでもどこからでも双方向の通信ができるからです。しかし、便利さには負の場面がつきものです。その便利さを悪用することも可能だからです。SNS 上の誹謗中傷は学校現場で抱えているとても大きな問題です。今、県の生徒指導連盟は「中学生には基本、携帯電話やスマートフォンは持たせない」という方針です。子ども達の直接外部から受ける危険性が排除できない状況や SNS によるいじめがやまない状況では、この方針は仕方ありません。それでも、実質的には、ご家庭の責任の下携帯電話やスマートフォンを持っている小学生中学生は少なくありません。所持をしている場合はその使用に十分注意を払ってください。



部活動頑張っています

気が付けば、1 学期も終わりに近づいています。新型コロナウイルス感染症拡大防止のために臨時休業があったとはいえ、時間が経つのは早いものです。本年度、県中体連大会は中止となりましたが、地区中体連や代替えの大会は実施されます。学校でも新型コロナウイルス感染症の拡大防止には最大限注意しながら、毎日、部活動を実施しています。児童生徒の数は少ないのですが、部活動に多くの先生方が関わっていただいていますので毎日、活気あふれた活動ができていると思います。

中学校の部活動は必ずしも専門の先生が指導することができません。本校も例外ではありません。それでも各顧問の先生方が工夫をされた練習を実施しています。本校では、バドミントンとテニスを部活動として実施していますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から 2 つの競技に対して、本年度の夏の大会は中学 3 年生だけの参加が可能となりました。部活動は健やかな体を作るうえでも大切な要素です。その教育的な意義を踏まえて、精いっぱい頑張っています。今後とも加唐中学校の部活動を応援してください。



7月の主な予定

7/8~7/10 期末考査(中学生) ※7/3~7/9 テスト前活動停止

7/13~ 大掃除週間

7/15 合同スピーチ、授業参観、保護者懇談会 7/31 終業式、平和集会